

令和7年度当初予算 主要事業

— まちの強みと^{みんな}民の力による未来を志向したまちづくり — ^{たみ}

歴史や海・港などの本市の強みと市民・民間の力を最大限に活かしながら、人口対策をはじめ新たなにぎわいの創出、脱炭素など、時代の変化に柔軟に対応した未来志向のまちづくりを推進

令和7年度当初予算における主要な事業を、最重要課題である「人口対策」をはじめ、本市の持続力向上につながる6つのまちづくりの視点から分類して示します。代表的事業を1～2ページに示しており、詳しくは3ページ目以降に掲載しています。

【I】人口対策 P3～P4

社会減の抑制に向けて、「子育て」「しごと」「移住」を3つの柱とし、安心して子育てできる環境づくりを進めるとともに、事業・就業への支援に取り組むことにより、若年層の転出抑制や人材の確保等に努めながら、これらの取組と一体となった移住促進策を展開し、住み続けたい、移り住みたいと感じる「選ばれるまち」を目指します。

妊娠期～子育て期までの切れ目ない支援 <拡大>産後ケア事業費、<新規>1か月児健康診査費

子育て **保育環境の充実と従事者確保**

民間保育施設等整備支援事業費補助金、保育士等就労定着支援事業費補助金

親子・子どもの居場所の充実

<新規>おやこの集いの場整備事業費、総合公園再整備事業費(小樽公園)

<新規>放課後児童クラブ運営業務委託料(民間委託・開設時間拡大)

教育環境の充実

トイレ改修事業費(中学校)、<新規>教育用端末整備事業費

など

しごと **創業と事業承継の支援** 創業支援事業費

安定した人材の確保

<新規>地方就職学生支援補助金、<新規>看護職員確保対策事業費

<新規>介護人材キャリアアップ支援事業費、<新規>外国人介護人材確保支援事業費

など

移住 **移住希望者に対する情報発信**

地域魅力発信事業費、人口戦略推進事業費、移住促進事業経費

居住支援

移住支援事業費、移住・定住促進住宅取得費等補助金

など

【Ⅱ】 次世代を見据えたまちづくり P 5～P 6

デジタル技術活用や脱炭素社会の実現に向けた取組、市民や民間との連携など、次世代を見据えたまちづくりを進めます。

脱炭素社会の実現 <拡大>ゼロカーボン推進事業費
<新規>中小企業等省エネ推進補助金
<新規>市有施設太陽光発電設備導入事業費

デジタル技術の活用 <新規>庁内行政キオスク端末設置事業費
観光入込調査デジタル技術活用事業費
<新規>電子契約システム導入事業費

公共施設の整備等 新総合体育館整備事業費

ほか、**市民や民間との連携、新幹線開業を見据えた取組** ...など

【Ⅲ】 魅力を活かしたまちづくり P 7

本市の強みである「歴史」や「港」、「食」などの魅力を活かしたまちづくりを進めます。

「歴史」の魅力 歴史的風致維持向上計画推進経費
<拡大>日本遺産推進協議会補助金

「港」の魅力 第3号ふ頭及び周辺再開発事業費
(観光船ターミナル、基部緑地ほか)

「食」の魅力 <拡大>小樽産品販路拡大強化支援事業費 ...など

【Ⅳ】 活力を生み出すまちづくり P 8

地域経済の活性化を後押しし、活力を生み出すまちづくりを進めます。

企業誘致の推進 サテライトオフィス誘致事業費

港湾機能の活用 小樽港クルーズ推進事業費
<拡大>小樽港物流促進プロジェクト事業費

観光地域づくり <拡大>外国人観光客誘致広域連携事業費補助金
<新規>オーバーツーリズム対策事業費

ほか、**水産業の振興** ...など

【Ⅴ】 安全・安心なまちづくり P 9

災害に備えた体制整備や支援が必要な方への支援など、全ての方にとって安全・安心なまちづくりを進めます。

消防、防災、除排雪 <新規>後志共同消防指令センター整備事業費
除雪費、<拡大>避難所機能強化事業費

支援を要する方へ <新規>ヤングケアラー支援体制強化事業費
<拡大>医療的ケア児への支援
<新規>基幹相談支援センター事業費

救急医療体制確保 夜間急病センター管理代行業務費

【Ⅵ】 暮らしを支えるまちづくり P 10

住環境の整備や健康づくりの取組、交通ネットワークの維持など、暮らしを支えるまちづくりを進めます。

健康・生きがいづくり <新規>健康ポイント事業費
<拡大>がん検診推進事業費

交通ネットワーク 地域公共交通活性化事業費
<新規>自動運転E Vバス実証運行事業費

物価高騰への対応 学校給食費保護者負担軽減事業費
<新規>おたるプレミアム付商品券事業費

ほか、**地域活動の支援、住環境の整備** ...など

[I] 人口対策

① 安心して子育てできる環境づくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援				
	重層的支援体制整備事業費（利用者支援事業費（妊婦等包括相談型））	妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、継続的な情報発信等を行い、必要な支援へつなげる	4,396	こども未来部
	周産期医療支援事業費補助金	市内唯一の分娩取扱い病院となった小樽協会病院に対する支援により、安定的な周産期医療体制の維持につなげる	25,000	保健所
拡大	産後ケア事業費	育児不安や心身の不調等を抱える母親を対象に、助産師等によるデイケア型及びアウトリーチ型ケアを実施。令和7年度からは、従来のデイケア型の受入月齢（生後4か月）を超えて、生後1年まで利用できる短時間のデイケア型を新設	2,279	こども未来部
新規	1か月児健康診査費	生後1か月児の健診にかかる費用を助成することにより、児童の発達状況や育児上の問題等について確認し、早期発見による適切な支援へつなげる	2,124	こども未来部
保育環境の充実と従事者の確保				
新規	民間保育施設等整備支援事業費補助金（小樽藤幼稚園）	小樽藤幼稚園が行う、園舎の耐震補強工事費用の一部を補助	28,710	こども未来部
新規	民間保育施設等整備支援事業費補助金（新光保育園）	新光保育園が行う、園舎の大規模修繕費用の一部を補助	17,127	こども未来部
新規	民間保育施設等整備支援事業費補助金（あおぞら保育園）	あおぞら保育園が行う、冷暖房設備の更新にかかる費用の一部を補助	8,910	こども未来部
新規	公立保育所等LED化事業費	赤岩保育所、奥沢保育所及び子育て支援センター「げんき」における照明設備のLED化改修を実施	14,190	こども未来部
	私立保育所等ICT化推進事業費補助金	保育士の業務負担軽減を目的とした、私立保育所等のICT整備に対する補助	3,150	こども未来部
	保育士等就労定着支援事業費補助金	保育士等の人材を確保するため、新規に就労した保育士等に対し一時金を支給（採用時10万円、3年目20万円、6年目30万円 合計60万円）	8,650	こども未来部
親子・子どもの居場所の充実				
新規	重層的支援体制整備事業費（おやこの集いの場整備事業費）	こども家庭センターとの連携や商業施設内で気軽に来館できるメリットを生かし、ウイングベイ小樽に子どもたちやその保護者たちが安心して過ごすことのできる地域子育て支援拠点を開設する	50,000	こども未来部
新規	重層的支援体制整備事業費（おやこの集いの場運営事業費）		19,300	こども未来部
	都市公園安全・安心事業費	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具や施設を地域住民のニーズを踏まえて更新。また令和7年度は、小樽公園の再整備事業に先行して駐車場の整備等を実施 ・令和7年度 色内埠頭公園（色内3丁目） どんぐり公園（桂岡町） 小樽公園（花園5丁目）	114,800	建設部
	総合公園再整備事業費（小樽公園）	水遊び場や大型複合遊具の設置など、子育て世帯を対象とした小樽公園の再整備を実施 ・令和7年度 実勢価格調査	2,750	建設部
新規	放課後児童クラブ運営業務委託料	市内に開設している放課後児童クラブのうち小学校（忍路中央小学校及び塩谷小学校を除く）開設分について、令和7年度から、開設時間を拡大するほか、サービスの充実・質の向上を図るため、運営業務を民間事業者へ委託	412,250	こども未来部
教育環境の充実				
	部活動改革推進事業費	合同部活動（拠点校方式）における生徒の移動を支援するための経費。	5,456	教育部
	トイレ改修事業費（中学校）	校舎・屋内運動場トイレの洋式化等改修 ・令和7年度 西陵中、向陽中	223,900	教育部
	屋内運動場暖房設備改修事業費（小学校）	老朽化した屋内運動場暖房設備の更新 ・令和7年度 張碓小、松ヶ枝中、向陽中	14,900	教育部
	屋内運動場暖房設備改修事業費（中学校）		34,100	教育部
新規	照明設備改修事業費（小学校）	屋内運動場照明設備のLED化改修を実施 ・令和7年度 塩谷小、高島小、稲穂小、潮見台小、桜小、銭函小	239,200	教育部
新規	教育用端末整備事業費（小学校）	「GIGAスクール構想」推進のため、令和3年度から使用開始した1人1台端末について、バッテリー損耗度等を考慮し、計画的な更新及び予備機の整備を実施。新たな端末は令和8年度から使用開始予定	205,975	教育部
新規	教育用端末整備事業費（中学校）		120,835	教育部
	学校給食費保護者負担軽減事業費	物価高騰により値上げが必要となる学校給食費について、保護者負担額が増額にならないよう、令和7年度の値上げ予定額の全額を補助	72,252	教育部

②

事業・就業への支援

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
創業と事業承継の支援				
	創業支援事業費	一定の要件に該当する新規創業者に対し、事務所等の賃料や内外装工事に関する費用を補助	15,000	産業港湾部
	事業承継支援事業費	後継者不在等による廃業を抑制するため、事業承継に関するリーフレット配布による意識啓発、個別相談による状況把握により支援機関への引継ぎなどの支援を継続実施。また、関係機関との連携により対策などを検討	100	産業港湾部
安定した人材の確保				
	地域企業魅力発信支援事業費	学生をはじめとする若い世代の市内企業に対する認知度向上を図り、将来のマッチング力向上につなげることを目的として、市内企業が自社の魅力や情報を発信する機会を提供するため、企業出前講座や企業見学ツアーなどを実施	2,200	産業港湾部
新規	地方就職学生支援補助金	東京に本部がある大学・大学院生に対し、市内企業において実施される就職活動等に参加するための交通費や、実際に移住する際に要した移転費への支援を行い、U・I・Jターンを促進	2,940	産業港湾部
新規	看護職員確保対策事業費	市内における看護職員の確保を図るため、周辺都市の看護学科のある大学や専門学校などに市内医療機関を紹介するためのWEBサイトを開設し、学校訪問やチラシ配布、SNSへの広告掲載などにより発信	2,200	保健所
新規	介護人材キャリアアップ支援事業費	介護人材の安定的確保を目的として、市内介護サービス事業所等に一定期間以上就業しているなど諸要件を満たした方に対し、介護の資格取得等に係る研修費用の一部を助成	3,645	福祉保険部
新規	介護の仕事魅力発信事業費	介護職の大切さや魅力を発信し、介護職を選択する機会へとつなげるため、中高生を中心とした若い世代の方などを対象に出前講座や仕事体験を実施するほか、一般の方を対象とした介護の仕事就職支援セミナーを開催	2,000	福祉保険部
新規	外国人介護人材確保支援事業費	市内介護サービス事業所等で介護職として就労する外国人の方を対象として、介護の質の向上と、職場への定着を図るための研修会及び交流会を開催	37	福祉保険部

③

移住の促進

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
移住希望者に対する情報発信				
	地域魅力発信事業費	F Mラジオの事業者と連携し、移住と絡めた小樽市の魅力発信事業を展開し、「移住促進」と「関係人口の創出」を図る	3,960	総合政策部
	人口戦略推進事業費	移住者を定住に結びつけるための移住者ミーティングの実施、小樽商工会議所内に開設した「移住・起業サポートセンター」の運営、市内の発達支援事業所や、宿泊施設などと連携した親子ワーケーションの実施、小樽に滞在し働きながら地域の暮らしを体感してもらう移住体験事業の実施に要する経費	9,500	総合政策部
	移住促進事業経費	移住情報サイト「笑（え）になるおたる」をはじめとした潜在的な移住希望者に対する情報発信に要する経費	1,114	総合政策部
居住支援				
	移住支援事業費	北海道との共同事業により、東京圏から移住し、就業の要件（対象となる中小企業等へ就職、専門人材、起業、テレワーク）に該当する場合に支援金を支給	11,200	総合政策部
	移住・定住促進住宅取得費等補助金	小樽市に転入し、すでに小樽市内に2年以上居住する世帯と三世代で同居・近居する場合に、中古住宅の購入や増改築等に要する費用の一部を補助	2,000	総合政策部

【Ⅱ】 次世代を見据えたまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
脱炭素社会の実現に向けた取組の推進				
拡大	ゼロカーボン推進事業費	市民向けには、地球温暖化に関するパネル展示や子ども向け製作体験教室などを行う環境イベントの開催やデコ活（脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動）普及事業を実施し、また事業者向けには省エネルギー診断補助の拡充のほか、ゼロカーボン認定制度を創設	6,661	生活環境部
新規	中小企業等省エネ推進補助金	市内中小企業等の脱炭素化を推進するため、省エネルギー診断により提案された省エネ対策に係る設備の更新費用等の一部を補助	10,000	産業港湾部
	住宅エコリフォーム助成事業費	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器などの省エネ改修にかかる費用の一部を助成	8,500	建設部
	観光船ターミナル整備事業費（債務負担分）	小型船だまりの整備に合わせて、多目的ホールを併設した観光船ターミナルを整備。脱炭素化の推進のため、ZEB Ready仕様（高断熱設備及び高効率な省エネルギー設備を備えたもの）を採用するとともに太陽光発電設備を設置 ・令和7年度 ターミナル建築・電気設備・機械設備工事 工事監理業務	378,900	産業港湾部
新規	市有施設太陽光発電設備導入事業費	市有施設への再生可能エネルギーの導入を推進するため、既存施設の太陽光発電設備の導入可能性について調査を実施	14,500	生活環境部
新規	公立保育所等LED化事業費【再掲】	赤岩保育所、奥沢保育所及び子育て支援センター「げんき」における照明設備のLED化改修を実施	14,190	こども未来部
新規	照明設備改修事業費（小学校）【再掲】	屋内運動場照明設備のLED化改修を実施 ・令和7年度 塩谷小、高島小、稲穂小、潮見台小、桜小、銭函小	239,200	教育部
新規	運河倉庫群ライトアップLED化事業費	ロマネスクイルミネーションとしてライトアップしている小樽運河倉庫群について、投光器のLED化改修を実施。	6,670	産業港湾部
新規	ダム記念館照明LED化事業費	朝里ダム記念館における照明設備のLED化改修を実施	3,773	産業港湾部
デジタル技術を活用したサービスの向上				
	行政手続オンライン化経費	市民の利便性向上と業務効率化を図るための行政手続きや各種アンケート調査のオンライン化に要する経費。利用可能な行政手続きは順次拡大	3,258	総合政策部
新規	庁内行政キオスク端末設置事業費	市役所別館1階（戸籍住民課待合スペース）に、マイナンバーカードを利用して住民票・印鑑証明を取得できる「行政キオスク端末」を設置	11,277	生活環境部
拡大	窓口キャッシュレス決済導入事業費	窓口での証明書発行手数料や入館料等の支払いについて、キャッシュレス決済可能な窓口を拡大。（旧日本郵船小樽支店） ※導入済み：市民税課、戸籍住民課、サービスセンター（駅前、銭函、塩谷）、総合体育館、総合博物館（本館、運河館）、文学館・美術館	621	総合政策部
新規	Wi-Fi設備整備事業費（旧日本郵船小樽支店）	重要文化財である旧日本郵船小樽支店において、キャッシュレス決済のほか、多言語対応の展示形式を導入するため、Wi-Fi環境を整備	8,150	教育部
デジタル技術を活用した行政課題への対応				
	観光入込調査デジタル技術活用事業費	GPS人流データを用いた小樽への来訪者数等のデータを取得し、観光戦略の企画立案や各課題における効果的な施策検討に資する調査を実施	6,655	産業港湾部
新規	電子契約システム導入事業費	契約事務における市・事業者双方のDXを図るため、電子契約サービスを導入	1,078	財政部
	AI・RPA関係経費	データ入力等の単純作業を縮減し、業務の効率化を図るためのRPAやAI-OCRなどの利用に要する経費	8,289	総合政策部
	デジタル外部人材関係経費	民間の知見を活かして本市のDXを推進するため、専門的な知見からアドバイスや技術的支援を行う外部人材を招へい。	17,745	総合政策部
市民や民間の力を取り込んだまちづくり				
	旧第3倉庫保全・活用経費	旧北海製罐第3倉庫の維持管理を行うほか、地域おこし協力隊の制度を活用し、第3倉庫の利活用案の実現に向けた事業実施体制の構築等を実施	6,201	総合政策部
	ふるさと納税関係経費	「ふるさと納税」制度による寄附者への返礼品として地場産品等を贈呈。継続的な返礼品の増強・磨き上げ及びプロモーションを展開	569,534	総合政策部
	企業版ふるさと納税関係経費	「企業版ふるさと納税」制度による寄附を促進するため、企業版ふるさと納税サイトへの掲載に要する経費	2,200	総合政策部
新規	市政アンケートモニター事業費	市民のニーズを適切なタイミングで迅速に把握するとともに、市政への市民参加を図るため、オンラインでアンケートを都度配信するインターネットアンケートモニター制度を導入。回答実績に応じてデジタルギフトによる謝礼を進呈	700	総合政策部

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
新幹線開業を見据えたまちづくり				
	新小樽（仮称）駅周辺駐車場等整備関係事業費	新小樽（仮称）駅周辺のまちづくりを進めることを目的として、市が主体となって整備する施設等に関する設計・検討や調査に要する経費など。令和7年度は、立体駐車場整備のための地質調査等を実施	100,332	建設部
	北海道新幹線活用小樽まちづくり協議会関係経費	新小樽（仮称）駅の開業を見据え、その効果を最大限に活用した魅力あるまちづくりを進めるための協議会を開催	300	建設部
森林整備の推進				
	森林環境整備事業費	森林の整備に関する管理権集積計画の作成。市で管理が必要な森林の除間伐を実施。森林の公益的機能の普及啓発の促進 ・旭展望台周辺環境整備（眺望改善の間伐・剪定、大型看板・標識・ベンチ等老朽施設の更新、遊歩道丸太階段の補修等）	10,346	産業港湾部
公共施設等の老朽化対策と将来に向けた最適化				
新規	さくら学園長寿命化改修事業費	小樽市公共施設長寿命化計画に基づき、さくら学園の施設延命化を図るため、給湯・給排水設備改修を実施	26,000	こども未来部
新規	市民会館空調設備改修事業費	老朽化した小樽市民会館ホールにおける冷房設備の改修	95,000	生活環境部
	新総合体育館整備事業費	新総合体育館の整備を進めるため、設計・建設等を担う事業者の選定などに要する経費	870	教育部
	新総合体育館整備事業費（整備事業者選定事業費）（債務負担分）		8,679	教育部
	手宮公園競技場整備事業費	日本陸上競技連盟の第3種公認陸上競技場の公認継続に向けて、必要となる備品の購入・点検を行うほか、トラック等の改修を実施	10,000	教育部
	手宮公園競技場整備事業費（トラック等改修）（債務負担分）		241,428	教育部
新規	本庁舎整備検討事業費	取り巻く状況の変化を踏まえ、概算事業費や基本構想策定などのスケジュールを再検討し、「小樽市本庁舎長寿命化計画」（令和4年2月策定）を改定	692	総務部
組織力強化を目指した職員育成				
新規	建築技術職員資格取得助成事業費	将来的な資格者の確保や建築技術職員の人材育成等を図るため、業務上必要な国家資格を取得した職員に対し、必要経費の一部を助成	1,212	建設部
平和事業への取組				
新規	平和事業関係経費（戦後80年平和派遣事業費）	市内在住の中学生を広島平和記念式典や戦争と平和に関する施設へ派遣	1,147	総務部

【Ⅲ】 魅力を活かしたまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
「歴史」の魅力を活かしたまちづくり				
	歴史的風致維持向上計画推進経費	小樽市歴史的風致維持向上計画に基づく取組の推進。建造物の修理等に対して国の支援制度を活用できる「歴史的風致形成建造物」の指定を進めるとともに、指定を受けた建造物への標識設置などを実施	8,352	建設部
拡大	日本遺産推進協議会補助金	令和6年度に日本遺産本認定を受けた「北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽〜「民の力」で創られ蘇った北の商都〜」の事業主体である小樽市日本遺産推進協議会への補助	6,645	産業港湾部
	旧第3倉庫保全・活用経費【再掲】	旧北海製罐第3倉庫の維持管理を行うほか、地域おこし協力隊の制度を活用し、第3倉庫の利活用案の実現に向けた事業実施体制の構築等を実施	6,201	総合政策部
新規	W i - F i 設備整備事業費（旧日本郵船小樽支店）【再掲】	重要文化財である旧日本郵船小樽支店において、キャッシュレス決済及び多言語対応の展示形式を導入するため、W i - F i 環境を整備	8,150	教育部
「港」の魅力を活かしたまちづくり				
	基盤緑地整備事業費	賑わいや魅力づくりを目的に、市民や観光客が集うことができる空間として、第3号ふ頭基盤を緑地として整備 ・令和7年度 護岸改良、緑地整備、港湾室庁舎及びトイレ解体	461,400	産業港湾部
	小型船だまり整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発計画に基づき、小樽港で運航している観光船の乗り場を第3号ふ頭基盤に集約 ・令和7年度 棧橋2整備（L=25.0m） 棧橋3整備（L=35.0m） 既設棧橋撤去	271,900	産業港湾部
	観光船ターミナル整備事業費（債務負担分）【再掲】	小型船だまりの整備に合わせて、多目的ホールを併設した観光船ターミナルを整備。脱炭素化の推進のため、ZEB Ready仕様（高断熱設備及び高効率な省エネルギー設備を備えたもの）を採用するとともに太陽光発電設備を設置 ・令和7年度 ターミナル建築・電気設備・機械設備工事 工事監理業務	378,900	産業港湾部
	観光船ターミナル整備事業費（新年度計上分）	観光船ターミナル利用者の利便性向上やインバウンド対応のため、W i - F i 環境やデジタルサイネージの構築を行うほか、什器等必要な備品を整備	14,000	産業港湾部
新規	観光船ターミナル管理運営経費	観光船ターミナルの施設管理業務や除排雪など、管理運営に必要な経費	13,900	産業港湾部
新規	第3号ふ頭周辺環境整備事業費	第3号ふ頭及び周辺再開発により歩行者交通量が增大する中、安全な交通環境を確保するための横断歩道を設置	4,700	産業港湾部
新規	港湾関連3賞受賞記念事業費補助金	第3号ふ頭及び周辺再開発に関連し、小樽港が「ポート・オブ・ザ・イヤー」など3賞を受賞したことから、観光船ターミナル竣工に合わせ、行政と経済団体の連携により、式典及び受賞記念セミナー等を開催	500	産業港湾部
「食」の魅力発信				
	水産物ブランド化推進事業費	小樽おさかな普及推進委員会のホームページによるPRや、小樽水産加工品ブランド推進委員会の「小樽水産加工グランプリ」の開催による小樽の地産加工品のブランド化や販路拡大を支援。令和7年度は、グランプリ受賞商品のパンフレット作製やフェアの開催などのPRを実施	2,400	産業港湾部
	海外販路拡大支援事業費	海外販路の拡大を目指す市内企業等に対し、商談会、展示会等への出展や現地企業との商談を支援	1,915	産業港湾部
拡大	小樽産品販路拡大強化支援事業費	小樽産品の販路拡大のため、関東・関西・新潟での商談会への出展やお取り寄せチラシによる販売、新商品開発の支援を実施。令和7年度は、国外、道外への販路の開拓・販売への支援を拡充	15,593	産業港湾部

[IV] 活力を生み出すまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
企業誘致の推進				
	サテライトオフィス誘致事業費	デジタル関連企業等のサテライトオフィス誘致を推進するため、専門的な知見を有する事業者へ委託し、マッチングイベントへの参加や企業ニーズヒアリング、地域のPR等を実施	3,500	産業港湾部
	立地環境視察費用補助金	デジタル関連企業や製造事業者等に対し、サテライトオフィス等の開設を検討するための視察に要する費用の一部を補助	1,000	産業港湾部
	企業誘致促進事業費	企業誘致に向けた産業展等への出展や、企業への訪問活動等に要する経費。令和7年度は、札幌圏の企業を対象としたアンケート調査を実施	6,200	産業港湾部
港湾機能を生かした経済活性化				
	小樽港クルーズ推進事業費	官民協働の「小樽港クルーズ推進協議会」によるクルーズ船の誘致活動や受入態勢強化の取組に要する経費	20,000	産業港湾部
	環日本海クルーズ推進事業費	日本海側クルーズの寄港促進とブランド化を図るため、小樽港、秋田県3港、伏木富山港、京都舞鶴港、境港の5地域の共同でクルーズ船の誘致活動を実施	1,348	産業港湾部
拡大	小樽港物流促進プロジェクト事業費	小樽港の物流促進のため、中国コンテナ航路の活用に向けたポートセールスを実施するほか、フェリー航路利用促進事業として、割安な旅行商品の企画販売や小樽周遊ツアー商品の造成などを行う	3,940	産業港湾部
観光地域づくりと誘客促進				
	観光誘致促進事業費補助金	一般社団法人小樽観光協会が実施する観光誘致促進の取組に対する補助。夜の観光振興の取組や、冬季閑散期対策を目的としたイベント等を引き続き実施するほか、デジタルマーケティング事業として公式サイトのリニューアルを実施	9,911	産業港湾部
拡大	外国人観光客誘致広域連携事業費補助金	行政と経済団体の連携により、世界に小樽観光の魅力を発信し、訪日外国人観光客の誘致を推進。令和7年度は、旅行代理店やランドオペレーター等による商品造成を促進するための外国語観光セールスツール作成やアドベンチャーツーリズムのコンテンツ商品造成販売支援を実施	6,618	産業港湾部
	おもてなし推進事業費	観光事業者や市民の全市民的なホスピタリティの向上を図るため、小樽おもてなし認証推進協議会の取り組みを支援（3年目）	4,230	産業港湾部
新規	オーバーツーリズム対策事業費	春節などインバウンドの多い時期に、船見坂などに警備員を配置し、交通マナーや住宅地への立ち入り防止などの注意喚起を行う。また、関係機関と連携しオーバーツーリズム対策連絡協議会で対応を協議	12,694	産業港湾部
新規	宿泊税活用検討事業費	新たな財源として導入する宿泊税の具体的な使途について、宿泊団体の関係者や学識経験者などにより構成される検討会議を設置し検討するために要する経費	100	産業港湾部
新規	南・西北海道広域観光事業費	北海道新幹線の札幌延伸を見据え、広域周遊観光を促進するため、沿線地域を含む自治体で連携し情報共有や交流事業を行う。令和7年度は、函館市開催のイベントに参加し、合同PRを実施	413	産業港湾部
水産業の振興				
新規	浅海増養殖振興対策事業費補助金	磯焼けによる海洋資源減少抑制を目的とした、浅海における昆布の増養殖設備の試験設置費用に対する補助	200	産業港湾部

[V] 安全・安心なまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
各種災害に備えた、消防、防災、除排雪体制の充実				
新規	後志共同消防指令センター整備事業費（債務負担分）	後志管内消防指令業務の共同化に伴い、後志管内3消防本部（小樽市、岩内・寿都地方消防組合及び北後志消防組合）が消防指令センターを共同で整備	1,546,000	消防本部
拡大	防災関係経費（避難所機能強化事業費）	各避難所の災害備蓄品として、備蓄食数を増加するほか、寒さ対策として石油ストーブを整備（令和7年度から順次）	4,665	総務部
新規	防災関係経費（防災資機材整備事業費）	寒さ対策の備蓄品として、北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業を活用し、不足する毛布を整備 ・総額6,334千円（令和7年度から11年度まで支払）	44	総務部
	除雪費（維持課）	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや経済活動を支えるため、バス路線及び主要通学路を優先した、計画的で効率的な除排雪を実施	1,925,200	建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・令和7年度 桜8号線、富岡北通線、天神向陽線、潮見台線、松泉学院通線 高商通線、朝里本通線	160,638	建設部
	建設機械整備費	安定的な除排雪体制確保のため、市所有の除排雪機械を計画的に更新・増強し、除排雪業務受託者に貸与 ・令和7年度 大型ロータリ除雪車1台更新 小型ロータリ除雪車1台更新 タイヤドーザ1台更新	155,800	建設部
厳しさを増す夏の暑さへの対策				
	空調設備整備事業費	各市有施設に冷房設備を整備 ・令和7年度 各公立保育所、こども発達支援センター、いなきた児童館、 勤労青少年ホーム	54,076	こども未来部 生活環境部
支援を必要とする方々へのサポート				
新規	ヤングケアラー支援体制強化事業費	ヤングケアラーの定義や相談先等についての理解を深めるための講習会や、ヤングケアラーの早期発見や課題を把握するためのアンケート調査を実施	221	こども未来部
	医療的ケア児保育支援事業費	日常生活を営むために医療的ケアを要する状態にある幼児・児童生徒に対し、小中学校や放課後児童クラブ、保育所等の利用を支援するため、看護師等を派遣	2,289	こども未来部
新規	放課後児童健全育成事業費（医療的ケア児支援事業費）		2,165	こども未来部
	医療的ケア児教育支援事業費（小学校）		2,800	教育部
新規	医療的ケア児教育支援事業費（中学校）		3,600	教育部
	医療的ケア児等総合支援事業費		2,971	福祉保険部
新規	重層的支援体制整備事業費（基幹相談支援センター事業費）（債務負担分）	地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務（身体障害・知的障害・精神障害）を実施する基幹相談支援センターの業務を委託	24,684	福祉保険部
	代筆・代読支援員派遣（地域生活支援事業費）	視覚障害者の情報取得やコミュニケーションを支援するため、障害福祉サービスを行う事業所に委託し、障害者の自宅等に代筆・代読支援員を派遣	1,937	福祉保険部
拡大	施設維持補修費（駐車場整備事業費）	市立小樽図書館について、車椅子の方が利用しやすいよう、正面入り口前に障がい者用駐車スペースを整備	500	教育部
救急医療体制の確保				
	夜間急病センター管理代行業務費（債務負担分）	本市の一次救急医療の拠点としての役割を果たしている夜間急病センターの管理代行に要する経費	227,800	保健所

[VI] 暮らしを支えるまちづくり

新規/ 拡大	事業名	事業内容	予算額 (千円)	担当部
健康づくりと高齢者の生きがいの推進				
新規	健康ポイント事業費	保健所のウイングベイ小樽への移転を機に、同施設で展開されている北海道済生会ウエルネスタウン構想のウイングベイウォーキング・ポイント付与事業と連携し、市のがん検診に参加した市民に対して一定のポイントを付与	2,677	保健所
拡大	がん検診推進事業費	がん検診の受診率向上を図るため、3か年かけて対象の全市民への個別の受診勧奨や、子宮頸がん、乳がん検診のクーポン券送付対象者に再勧奨を行う。	3,000	保健所
	特定健康診査等事業費	国保加入者の特定健康診査受診率向上により病気の早期発見につなげるため、受診に係る自己負担額を無料とし、QUOカードを景品としたキャンペーン等を実施	87,064	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（債務負担分）	70歳以上の市民に対し「ふれあいバス」（バス又は鉄道の利用助成）を交付	163,000	福祉保険部
	ふれあいバス事業費（新年度計上分）		33,598	福祉保険部
地域活動の支援				
	総連合町会補助金	地域コミュニティの要となる町会の安定的な運営と住みよい地域づくりのために積極的に活動を行う町会に対する支援	15,117	生活環境部
拡大	街路防犯灯設置費補助金	街路防犯灯の新設及び既存街路灯具の改良・更新に要する費用の一部を補助。令和7年度から補助上限額を引き上げ、移設・撤去の費用など、新たに助成内容を追加	2,239	建設部
住環境の整備				
	住宅エコリフォーム助成事業費【再掲】	市民の住環境向上と、市内における環境負荷の低減を図るため、市内住宅の断熱改修や省エネ型設備機器などの省エネ改修にかかる費用の一部を助成。	8,500	建設部
	公営住宅建替事業費（塩谷B住宅）	耐用年数を超過した住戸の解消や、集約化による適正な供給管理戸数の設定を図るため、計画的な市営住宅の建替を実施 ・令和7年度 塩谷B住宅 本体建設、工事監理	467,052	建設部
新規	空家等実態調査事業費	市内全域の空家等実態調査を実施し、次期空家等対策計画（令和8年度策定予定）の基礎資料とするとともに、空き家の流通促進等に活用する	9,400	建設部
新規	用途地域等見直し推進事業費	「都市計画マスタープラン」における目指すべき将来都市像の実現を図ることを目的に「立地適正化計画」の策定に続いて用途地域等の見直しに取組み、土地利用の新たな規制と誘導等を推し進める。令和7年度は、土地利用の分析や用途地域等の不整合箇所の洗い出しなどを行う	8,085	建設部
持続可能な交通ネットワークの構築				
	地域公共交通活性化事業費	持続可能な地域公共交通の確保・維持に向けた検討・協議を進める小樽市地域公共交通活性化協議会の開催や地域公共交通人材確保に要する経費。令和7年度は、小樽市地域公共交通網形成計画の一部改定に要する調査を実施	3,159	総合政策部
	生活バス路線運行費補助金	市民の生活に必要なバス路線の維持及び確保を図るため、国の補助金で補填しきれないバス事業者の収支不足額に対する補助	75,000	総合政策部
新規	自動運転EVバス実証運行事業費	バスの乗務員不足の中、市内バス路線網の維持に向け、課題解消の手段のひとつとして自動運転EVバスの実証運行を実施	32,780	総合政策部
物価高騰への対応（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）				
	障害福祉施設等物価高騰重点支援事業費	エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けている障害福祉施設・介護保険施設・民間保育施設等に対する支援	11,222	福祉保険部
	介護保険施設等物価高騰重点支援事業費		25,925	福祉保険部
	保育施設等物価高騰対策支援事業費		9,800	こども未来部
	公衆浴場・クリーニング業支援金給付事業費	燃料費などの価格高騰の影響を受けている公衆浴場のうち、入浴料金が統制されている普通浴場及びクリーニング事業者に対する支援	9,609	保健所
	学校給食費保護者負担軽減事業費【再掲】	物価高騰により値上げが必要となる学校給食費について、保護者負担額が増額にならないよう、令和7年度の値上げ予定額の全額を補助	72,252	教育部
新規	おたるプレミアム付商品券事業費	市内全業種を対象とした商品券を販売することで、市内経済の活性化及び物価高騰の影響を受けている市民の消費の下支えを図る ・1万2千円の商品券を1万円で販売	172,600	産業港湾部
新規	令和6年度分住民税均等割のみ課税世帯給付金給付事業費	物価高騰の影響が特に大きい低所得世帯を支援するため、非課税世帯を対象とした給付金の給付対象外である令和6年度住民税均等割のみ課税世帯を対象に1世帯当たり2万円、18歳以下の子ども1人当たり1万円を加算して給付金を給付	72,363	福祉保険部